

# 地域療養を支えるケア

電子版あり

●B5判 288頁 カラー 定価3,410円(本体3,100円+税10%)  
ISBN978-4-8404-8471-8 第8版 2025年1月

## 本書の内容

- 在宅看護を学ぶ前に地域看護を丁寧に押さえられる構成で、「地域で暮らすすべての人を見る」という視点が学べます。
- 序章には、架空の町「メディカ町」を大きな地図イラストで掲載。地域と人々の暮らしが具体的にイメージでき、地域をみる・生活を想像することへの関心が引き出せるとともにグループワークや演習での使用も可能です。
- 統計資料や図版を多く取り入れ、理解の促進を図ると同時に、訪問看護指示書など各種書類様式や健康保険・介護保険の報酬も掲載。実習にも臨みやすく活用しやすい内容となっています。
- 地域包括ケアシステムについて最新の資料をもとに記述するとともに、多職種連携、地域ケア会議について展開しています。
- 災害時における健康危機管理を学び、在宅看護におけるリスクマネジメントについて理解を深めます。
- 第3～8章の章末には、各章のテーマに沿った事例を掲載。その章の理解を深めるとともに、実践的に療養者への支援を考え、判断する力を養います。さらに、第1章と第6章では演習の進め方を詳しく解説。すぐに演習に取り組みます。
- 日本と海外の在宅看護における先駆的取り組みや事例検討会などを取り上げ、在宅看護の動向と今後の発展への視点を養います。

## 編集

|       |                         |       |                           |
|-------|-------------------------|-------|---------------------------|
| 石田 千絵 | 日本赤十字看護大学看護学部看護学科教授     | 山下留理子 | 徳島大学大学院医歯薬学研究部地元創成看護学分野教授 |
| 臺 有桂  | 神奈川県立保健福祉大学保健福祉学部看護学科教授 |       |                           |

## 執筆(掲載順)

|       |                                                                                                |       |                                                                                           |
|-------|------------------------------------------------------------------------------------------------|-------|-------------------------------------------------------------------------------------------|
| 石田 千絵 | 日本赤十字看護大学看護学部看護学科教授<序章、1章1節、2章2節、3章3節・4節3～6項、6章1節1～4・6項、8章1・2・4・5節、9章2節>                       | 谷口 美穂 | 日本赤十字社医療センター患者支援室療養支援課特任副師長、地域看護専門看護師<3章4節1・2項、5節>                                        |
| 臺 有桂  | 神奈川県立保健福祉大学保健福祉学部看護学科教授<序章、1章3節1～3項、2章1・3節、3章1節、5章1・2節、7章1・2・4・5・7～10節、資料：地域・在宅看護を展開するための基本理念> | 関根 光枝 | 日本赤十字社医療センター患者支援室療養支援課長・がん診療推進課長・看護師長、家族支援専門看護師<4章3～5節>                                   |
| 山下留理子 | 徳島大学大学院医歯薬学研究部地元創成看護学分野教授<序章、1章2節・3節4項、3章2節、4章1・2節、6章2節、7章11節、9章3節>                            | 金坂 宇将 | ケアプロ在宅医療株式会社代表取締役<5章3節>                                                                   |
| 坂井 理恵 | JA長野厚生連佐久総合病院在宅ケア認定看護師<コラム：農村に根差した地域医療>                                                        | 竹森 志穂 | 東京都立大学健康福祉学部看護学科准教授<6章1節5項>                                                               |
| 佐藤 太地 | 日本赤十字看護大学看護学部看護学科助教<1章3節5項、6章1節7項>                                                             | 岡田 理沙 | ケアプロ在宅医療株式会社バックオフィス部門長<6章1節6項、8章3節>                                                       |
| 秋山 正子 | 白十字訪問看護ステーション統括所長／暮らしの保健室室長、認定NPO法人マギーズ東京センター長<コラム：地域に広がる看護の役割ー暮らしの保健室からマギーズ東京へ>               | 佐藤 潤  | 東京科学大学大学院保健衛生学研究科看護先進科学専攻看護管理・高齢社会看護学分野<7章3・6節、9章1節>                                      |
| 村上紀美子 | 医療ジャーナリスト、元 国際医療福祉大学非常勤講師<コラム：在宅看護：海外と日本の交流の歴史と将来、コラム：ヨーロッパの在宅ケア：ドイツの例、コラム：大規模な在宅ケア：米国の例>      | 小野 久恵 | 有限会社あおい あおい訪問看護ステーション富谷／富谷複合型サービス事業所あおい代表取締役<コラム：3.11の経験から地域ネットワークのあり方を振り返る>              |
|       |                                                                                                | 川口 奏子 | 在宅看護研究センター付属訪問看護ステーション管理者<コラム：ハンデミックと訪問看護ステーション>                                          |
|       |                                                                                                | 吉江 悟  | 一般社団法人 Neighborhood Care 代表理事<コラム：ピュートソルフを日本へ>                                            |
|       |                                                                                                | 川添 高志 | ケアプロ株式会社代表取締役、株式会社CHCPホームナシングエグゼクティブ・フェロー、東京女子医科大学顧問<コラム：法・制度にとらわれない新しいサービス、コラム：訪問看護のM&A> |

## 目次

序章●地域・在宅での暮らし  
あなたが暮らす「メディカ町」をみてみよう／「メディカ町」の暮らしを考えてみよう

第1章●地域と生活と健康  
地域と生活と健康／地域包括ケアシステムと共生社会／地域アセスメント

第2章●地域看護  
地域看護と在宅看護／地域・在宅看護の背景／地域看護の実践

第3章●在宅看護  
在宅看護の基盤／地域療養を支える在宅看護の役割・機能／地域・在宅看護における倫理／地域包括ケアシステムにおける多職種・多機関連携／事例：地域が多職種が連携して行う自宅退院への支援

第4章●地域・在宅看護の対象者  
地域・在宅看護の対象者／在宅看護の対象者とサービス提供者側の条件／在宅療養の場における家族のとらえ方／在宅療養者の家族への看護／事例：療養者と家族全体を

対象とした介入と調整

第5章●在宅療養を支える訪問看護  
訪問看護の特徴／在宅ケアを支える訪問看護ステーション／事例：訪問看護ステーションの開設

第6章●在宅看護におけるケースマネジメント／ケアマネジメント  
ケースマネジメント／ケアマネジメント／事例：地域の課題解決に発展したケース

第7章●地域療養を支える法・制度  
法・制度を学ぶに当たって／社会資源の活用／在宅療養者の権利を擁護する制度と社会資源／医療保険制度／介護保険制度／高齢者施策／障害者に関連する法律／難病法／子どもの在宅療養を支える制度と社会資源／生活保護制度／事例：パーキンソン病患者の在宅復帰に向けた支援

第8章●在宅療養を支える健康危機・災害対策  
在宅療養における健康危機・災害対策／地域包括ケアシステムにおける健康危機・災

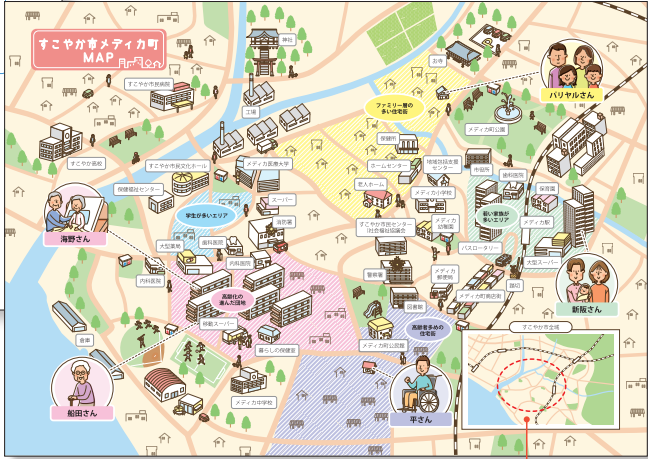
シラバス・授業計画あり

詳細はP.132へ

動画10本収録



わかりやすい図表や例でイメージがつかめる



p.16-17

拡大・印刷できる  
地図データもダウンロード可能

演習の進め方をより具体的に解説した動画も収録

事例学習で  
臨床実践能力を養える

事例

プロフィール

Eさん、78歳、男性、元工場の勤務。

80歳の妻と2人暮らし(図7.11-1)。2人の息子がおり、長男(53歳)は県外、次男(51歳)は2時間ほど離れた県内に在住している。Eさんは60歳で会社を退職後、趣味の果樹栽培と盆栽を楽しみながら余生を送っていた。パーキンソン病による症状の進行から、最近はお家の前をゆっくり歩いて庭を眺めることが何よりの楽しみであった。

現病歴・既往歴

70歳ごろから動作が緩慢になり、徐々に歩く速度が遅くなった。歩幅が狭くなるなどの歩行障害がみられるようになり、72歳でパーキンソン病と診断された。既往歴はない。

ある日、杖をつかず庭に出て転倒し体動困難となっていたところを、妻によって発見された。ドクターヘリによって市の急性期病院に搬送され、腰椎圧迫骨折と顔面打撲で緊急入院となった。腰椎圧迫骨折は2週間の保存療法とリハビリテーションによって、次第に改善していった。一方、パーキンソン病の症状が進行するとともに、入院前に比べADLが低下したことから、すぐに自宅に戻ることが難しい状況であったため、地域包括ケア病院のある病院に転院となった。

図7.11-1 Cさんの家族構成

Eさん(78歳) 妻(80歳)

長男(53歳) 次男(51歳)

図7.11-1 Cさんの家族構成

図7.11-1 Cさんの家族構成

p.223

害対策／訪問看護師による健康危機・災害時対応／災害時における在宅療養者と家族の健康危機管理／事例：ALSの在宅療養者と災害対策

第9章●地域・在宅看護の動向と今後の発展  
海外における在宅看護の先駆的取り組み／日本における地域・在宅看護の動向／これからの地域・在宅看護の発展に向けて

資料1●地域・在宅看護を展開するための基本理念  
資料2●参考資料

# 在宅療養を支える技術

電子版あり

●B5判 320頁 カラー 定価3,630円（本体3,300円＋税10%）  
ISBN978-4-8404-8472-5 第3版 2025年1月



## 本書の内容

- 在宅療養を支える技術として、コミュニケーションやフィジカルアセスメントなどの最も基本的な技術、食・排泄などの日常生活援助技術、症状のケアや輸液管理・在宅酸素療法などの医療ケアの技術、の大きく三つに分けて展開します。
- 巻頭で「訪問看護師の一日」の流れを再現！地域・在宅における訪問看護師の役割がイメージしやすくなり、療養者＝生活者の視点も身につきます。
- 訪問看護の技術として、実習の心構えから、家庭訪問における注意、訪問看護の記録などを、看護における倫理原則を踏まえて解説。また、在宅看護における看護過程を、ICFの枠組みに照らして、図を用いて解説します。
- 疾患・病期・症状に応じた看護を網羅し、コンパクトにまとめました。療養者に寄り添った在宅ならではの特徴、アセスメントやマネジメント、援助は、演習・実習時にも活用できます。
- 在宅看護におけるリスクマネジメントについて、療養の場で起こり得る事故の予測と予防を踏まえ、日ごろの安全管理と災害時における健康危機管理を学び、理解を深めます。
- 13の豊富な事例では、事例の各場面に合わせた設問を用意。状況にあわせて考え、判断する実践力を養います。「丁寧でわかりやすく」を心掛けた解答・解説が付いています。
- 新しい時代の看護の知識として、ユマニチュード、ノーリフトなど普段の学習ではあまり学ぶ機会のないキーワードやICT、ロボットの活用、ポケットエコーについて、コラムで紹介しています。

## 編集

石田 千絵 日本赤十字看護大学看護学部看護学科教授  
臺 有桂 神奈川県立保健福祉大学保健福祉学部看護学科教授

## 執筆（掲載順）

岡田 理沙 ケアプロ在宅医療株式会社バックオフィス部門長  
石田 千絵 日本赤十字看護大学看護学部看護学科教授  
多江 和晃 LE.O.VE(リオーブ)株式会社代表取締役／LE在宅・施設訪問看護リハビリテーション運営  
  
石村 珠美 国際医療福祉大学小田原保健医療学部看護学科講師  
臺 有桂 神奈川県立保健福祉大学保健福祉学部看護学科教授  
山下留理子 徳島大学大学院医歯薬学研究部地元創成看護学分野教授  
高野 典子 ケアプロ在宅医療株式会社訪問看護ステーションHUG管理者  
寺嶋 香里 NPO法人グレースケア機構ひとまちこ訪問看護ステーション管理者  
  
石田 陽基 訪問看護ステーションみのり／株式会社サークルオブケア代表取締役  
  
伊藤 磨理 元株式会社ラビオンラビオンナースステーション在宅看護専門看護師  
  
右田 宏美 地方独立行政法人埼玉県立病院機構埼玉県立がんセンター患者サポートセンター在宅看護専門看護師  
  
大森 史佳 那須赤十字病院地域医療福祉連携患者サポートセンター在宅看護専門看護師  
  
西田 志穂 純真学園大学保健医療学部看護学科准教授  
細野 知子 日本赤十字看護大学看護学部看護学科基礎看護学准教授  
中村 茜 株式会社ぐるんとびー看護小規模多機能型居宅介護ぐるんとびー在宅看護専門看護師  
  
今井 真喜 かわさき訪問看護ステーション在宅看護専門看護師  
仁科恵美子 株式会社ケアーズ白十字訪問看護ステーション所長  
盛 真知子 特定非営利活動法人ICT救急隊理事  
小山 珠美 看護師・IGM認定ユマニチュードインストラクター  
特定非営利活動法人人口から食べる幸せを守る会®理事長、JA神奈川県厚生連伊勢原協同病院摂食機能療法室、新見公立大学健康科学部臨床特命教授

山下留理子 徳島大学大学院医歯薬学研究部地元創成看護学分野教授  
  
清水 信輔 共立女子大学看護学部専任准教授  
黒沢 勝彦 株式会社シンクハビネス／LIC訪問看護リハビリテーション統括部長  
  
坂井 理恵 JA長野厚生連佐久総合病院在宅ケア認定看護師  
柳澤 幸夫 徳島文理大学保健福祉学部理学療法学科  
松下 恭子 徳島大学大学院医歯薬学研究部地域看護学分野准教授  
佐藤 潤 東京医科歯科大学大学院保健衛生学研究所看護先進科学専攻看護管理・高齢社会看護学分野  
  
保田 淳子 一般社団法人日本ノーリフト協会代表理事  
尾立 篤子 東邦大学健康科学部看護学科トランスレーショナル看護領域  
國府 幹子 地方独立行政法人東京都立病院機構東京都立荏原病院患者・地域サポートセンター在宅看護専門看護師  
  
宮川 哲夫 高知リハビリテーション専門職大学学長・理学療法学専攻教授  
中村 友美 セントケア・ホールディング株式会社医療支援部課長、皮膚・排泄ケア認定看護師  
  
飯島 美佳 プライム看護株式会社／えがおナースケアステーション代表取締役、訪問看護認定看護師  
  
篠崎 真弓 医療法人はなまる はなまるクリニック診療看護師(NP)  
西田 壽代 足のナースクリニック代表、日本トータルフットマネジメント協会会長、皮膚・排泄ケア認定看護師  
  
保母 恵 駒沢女子大学看護学部看護学科講師  
三村 洋美 昭和医科大学保健医療学部看護学科老年看護学教授  
村田加奈子 昭和医科大学保健医療学部看護学科在宅看護学准教授  
中島 朋子 株式会社ケアーズ東久留米白十字訪問看護ステーション管理者、一般社団法人全国訪問看護事業協会常務理事、在宅看護専門看護師・緩和ケア認定看護師  
  
吉野 牧子 あおぞら内科訪問看護ステーション管理者／在宅ケア認定看護師、特定行為看護師  
島田 珠美 川崎大師訪問看護ステーション統括所長／療養通所介護まこと管理者

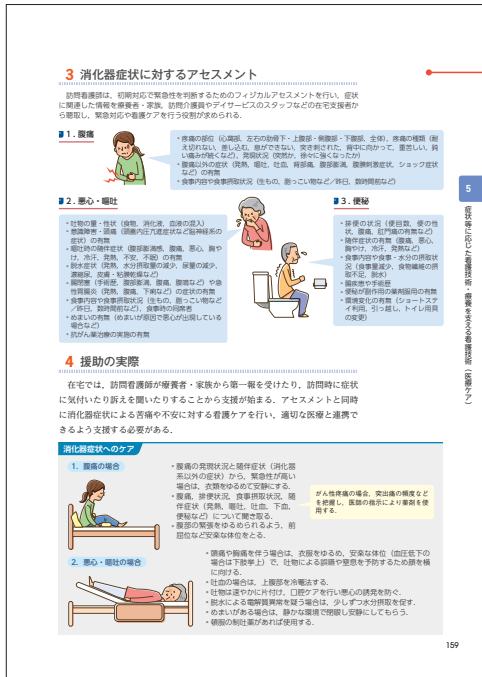
シラバス・授業計画あり

詳細はP.132へ

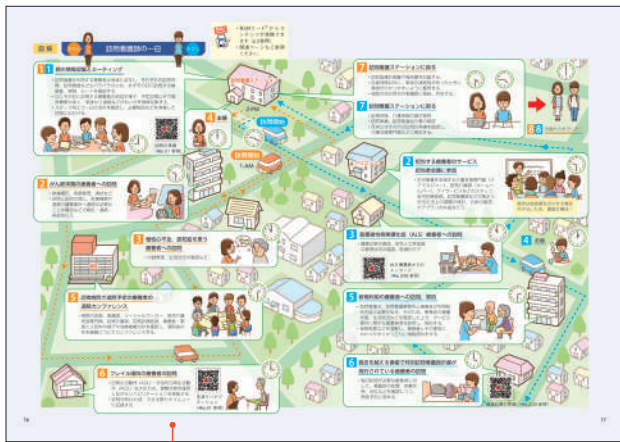
動画47本収録



写真やイラストを用いた解説で知識が整理できる



ケアの流れがイメージできる動画を収載



地域・在宅における訪問看護技術師の役割がイメージできる

「ケア計画の立案」で実践力アップ



## 目次

- 第1章●訪問看護技術**  
家庭訪問・初回訪問／在宅療養における看護過程の展開技術／訪問看護の記録／事例：療養場所の移行や病状の変化に応じた訪問看護
- 第2章●疾患・病期に応じた看護**  
疾患等に応じた看護／病期に応じた在宅療養者への看護
- 第3章●在宅療養生活を支える基本的な技術**  
コミュニケーション／在宅におけるアセスメント技術／環境整備／生活リハビリテーション／感染予防
- 第4章●日常生活を支える看護技術**  
食生活／排泄／股位の保持と移動／呼吸／睡眠
- 第5章●症状等に応じた看護技術・療養を支える看護技術（医療ケア）**  
医療ケアの原理原則／発熱症状／消化器症状／薬物療法／外来がん治療／排痰ケア／気管カニューレ／管理／在宅酸素療法（HOT）／在宅人工呼吸療法（HMV）：非侵襲的陽圧換気療法（NPPV）／在宅人工呼吸療法（HMV）：気管切開下関欠陽圧換気療法（TPPV）／排痰ケア／ストーマ管理／在宅経管栄養法（HEN）／輸液管理（在宅中心静脈栄養法、末梢静脈栄養法）／褥瘡管理／足病変のケア／インスリン自己注射／在宅CAPD管理／疼痛管理

- 第6章●在宅看護における安全と健康危機管理**  
在宅看護における危機管理／日常生活における安全管理
- 第7章●事例で学ぶ在宅看護の技術**  
在宅での自己管理を続けている独居の糖尿病療養者／在宅で老老介護を開始する高齢の療養者／被虐待が疑われる認知症高齢者／在宅での生活を希望する脳梗塞後遺症のある高齢者／最期まで自宅で過ごしたい終末期のがん療養者／在宅での生活に不安を抱きつつ退院するALS療養者／事故により中途障害者となった成人男性／在宅での生活を希望する精神障害者／地域で生活する重症心身障害児／誤嚥性肺炎を生じた超高齢者／回復期にある高次脳機能障害療養者／独居で終末期を迎える療養者／マルチリトリメントが疑われる医療的ケア児／設問解答・解説
- 第8章●やってみよう！訪問看護演習**